

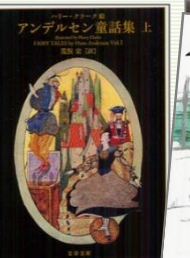
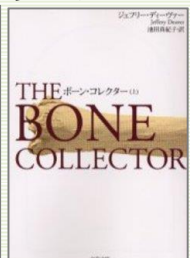
あけまして
おめでとう

ご挨拶が遅くなりましたが、2014年もよろしくお願ひします！
年が明け、寒さがいっけう厳しくなりました。
ULTで本を借りて、こたつで読書はいかがでしょう？

文藝春秋さま 図書委員さん ULTに本をありがとう！！

老舗出版社「文藝春秋」が、創立90周年を記念して、全国の高校図書館200校に『文春文庫』50冊をプレゼントする企画に応募し、見事当選しました！応募資格は「高等学校で図書委員をしている生徒」。図書委員の役員さんが、募集要項に記入する「あなたが選ぶ文春文庫ベスト10」を選び、それぞれの本の感想を書いてくれました。その努力が認められたと思うと、とてもうれしく誇らしい☆プレゼント本50冊も、文春文庫の分厚い目録から、図書委員さんが選びました。なかなか渋いラインナップで、司書2名は意外だね～などと話していました(笑)。2月末までULT1階で展示します。

みなさん、文藝春秋さんと図書委員さんに感謝しつつ、読書を楽しみましょう！！



新着案内

11・12月の新着資料は191点。
プレゼントの文春文庫を紹介します。

↓ノンフィクション・エッセイ

タイトル	著者	請求記号
クイールを育てた訓練士	多和田悟, 矢貫隆文	369.2-7
世の中で一番おいしいのはつまみ食いである	平松洋子著	596-77
宝塚(ツカ)読本	中本千晶著	775.4-1
これでいいのだ：赤塚不二夫自叙伝	赤塚不二夫著	914.6-7
東京育ちの京都探訪：火水(かみ)さまの京(みやこ)	麻生圭子著	914.6-7
地球の裏のマヨネーズ	椎名誠著	914.6-7
ワニのあくびだめんなよ	椎名誠著	914.6-7
パパア・ウォーズ 1~3	中村うさぎ著	914.6-11-1~3

↓小説・物語

タイトル	著者	請求記号
月のしずく	浅田次郎著	913.6-7
えりなの青い空	あさのあつこ著	913.6-7
ありふれた風景画	あさのあつこ著	913.6-7
燦 1~3	あさのあつこ著	913.6-7-1
火村英夫に捧げる犯罪	有栖川有栖著	913.6-7
学園のパーシモン	井上荒野著	913.6-7
死体は語る	上野正彦著	913.6-7
モノレールねこ	加納朋子著	913.6-7
少年少女飛行倶楽部	加納朋子著	913.6-7
螺旋階段のアリス	加納朋子著	913.6-7-[1],[2]
エデン	五條瑛著	913.6-7
県立コガネムシ高校野球部	永田俊也著	913.6-7
てのひらのメモ	夏樹静子著	913.6-7
美食倶楽部	林真理子著	913.6-7
によつ記	穂村弘著	913.6-7-[1]
によつ記	穂村弘著	913.6-7-[2]
ノーバディノウズ	本城雅人著	913.6-7
プリンセス・トヨトミ	万城目学著	913.6-7
パン屋再襲撃	村上春樹著	913.6-7
イルカ	よしもとばなな著	913.6-7
彼女について	よしもとばなな著	913.6-7

↓外国文学系

タイトル	著者	請求記号
シェイクスピアのソネット	ウィリアム・シェイクスピア著	931.5-Sh
ボーン・コレクター 上・下	ジェフリー・ディーヴァー著	939.37-De-1, 2
殺人倶楽部へようこそ	マーシー・ウォルシュ, マイクル・マロン著	939.37-Wa
アンデルセン童話集 上・下	アンデルセン著	949.73-An-1, 2
「レ・ミゼラブル」百六景	鹿島茂著	953.6-Hu

ULT NEWS

●『読通信』刊行！

ULT百選・読書マラソン参加者限定の情報紙の発行開始！
“ランナー”だけのお得情報やクーポン券もついてくる！
内容が気になるひとは、読通信に参加しよう☆

↓漫画

タイトル	著者	請求記号
週刊文春ギャグゲリラ傑作選	赤塚不二夫著	726.1-7
脂肪という名の服を着て：完全版	安野モヨコ著	726.1-7
東京ラブストーリー 上	柴門ふみ著	726.1-サイ-1, 2
アドルフに告ぐ 1~4	手塚治虫著	726.1-テス-1~4
オーケストラの職人たち	岩城宏之著	760.4-7

コラムde11

第44回は橋本綾子(道産子)が担当です。

今回のお題は、「この作家の本は全部読む！オタク的読書」についてです。前回のコラムで萌さんが書いていますが、私もどちらかというとジャンルにこだわりなく、気になるものを読みちらかず雑食タイプ。ですので、オタク的読書している作家いないかもなあ…と考えてみたら、村上春樹氏と安倍公房氏はほぼ読んでいるなと気がつきました。最近の方だと、西村賢太氏、伊坂幸太郎氏、奥田英郎氏、米澤穂信氏、はやみねかおる氏など。作品数の多い・少ないも関係していると思いますが、もっとたくさんいるような気がしてきました…。

ところで、ミュージシャンやアイドルの熱狂的なファンに総称があるように、作家の熱烈なファンにも総称があります。シャーロック・ホームズの大ファンなら「シャーロキアン」、レイモンド・チャンドラーなら「チャンドラーファン」、村上春樹なら「ハルキスト」、といったところが有名です。こういった方々に、オタク的読書の神髄について話を聞いてみたい。私は、ハルキストではないですが、新刊が出ればすぐに読みますし、海外でスピーチをしたとあればチェックもします。オタク的読書というよりは、「現代日本の代表的な作家の本は、司書として読んでおかねば！」といった感じです。いつか、ノーベル文学賞が取れたら1階で特集を組みたいですね！(余談ですが、対象が漫画家であるなら、私は藤子・F・不二雄の大ファンです。ほぼ読んでます。総称は特にないです。)

それでは、次のお題。私、つい先日、断捨利をしたのですが、本を処分するのが本当に大変で…！もう読まないだろうと思える本が少なかったのもあるのですが、いい本だし捨てるのも嫌だな～っていう本は、人にあげたり、母校の大学に送ったりしました。萌さんには「これは絶対に捨てられない！」という本はありますか？もしくは「無人島に持っていくな絶対これ！」という本があれば教えてください。どちらでも答えやすい方で！(笑)。